

平成 29 年度第 2 回浅口市総合教育会議議事録

1. 招集日時 平成 29 年 10 月 10 日 (火)
2. 場 所 寄島公民館第 2 会議室
3. 開 会 午後 3 時 30 分
4. 閉 会 午後 4 時 20 分
5. 出席者 市長 栗山康彦 教育長 中野留美
教育委員 中務美保子 教育委員 原田玲子
教育委員 藤澤弘幸 教育委員 佐藤賢次
6. 説明のために出席した者の氏名
教育次長 榎田忠 教育総務課長 難波勝敏
学校教育課長 原田英明 こども未来課長 石田康雄
文化振興課長 小山朋子 生涯学習課長 清水真
教育総務課 山崎友紀 (事務局)
7. 議事の概要
教育次長 平成 29 年第 2 回浅口市総合教育会議の開会を宣する。
次第 2 市長挨拶について
市 長 平素より教育行政にご協力いただき、お礼申し上げます。
子ども達の為にどうあるべきか、忌憚のないご意見をいただき
きたいと思っている。本日はよろしくお願いします。
教育次長 次第 3 協議題について
浅口市総合教育会議運営要綱第 3 条の規定により、市長に議
事進行を求める。
市 長 浅口市総合教育会議運営要綱に基づき、議事進行を行う。
協議題 1 支援教育について。
市が取り組んでいる支援教育について、事務局に説明を求め
る。
学校教育課長 市が取り組んでいる言語障害通級指導教室 (通称：ことばの
教室)、浅口市適応指導教室 (通称：浅口市大簡塾)、自閉
症・情緒障害通級指導教室 (通称：あすなろ教室) について
説明する。
言語障害通級指導教室は、金光小学校内に平成 8 年 4 月 1 日
開設。通室児童数は 37 名。担当者は県費 2 人 (加配)。話し
ことばに障害があり、特別な教育的措置を必要とする児童に
対して、その障害によって引き起こされる困難さの除去・改
善・軽減を図り、心身ともに健やかで明るい子に育てることを
目標とする。ことばの障害や異常についての教育相談日を

設けている。

次に、浅口市適応指導教室は、浅口市阿藤伯海記念公園旧居内に、平成23年4月1日開設。通室児童生徒数は2名。市費指導員を一日2人体制で配置。心理的・情緒的な原因等による不登校児童生徒に対して、教育相談や集団活動に参加できるような指導・支援を通して、学校生活への復帰や将来のための自立を目指した指導を行う。カウンセラーによる教育相談日を設けている。

次に、自閉症・情緒障害通級指導教室は、浅口市立六条院小学校内に、平成30年4月1日開設予定。担当者は県費1人加配予定。自閉症またはそれに類するもの、情緒障害、学習障害、ADHD等の障害のある児童のうち、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする程度の児童が対象。児童の障害や特性に応じて基本的な生活習慣の指導、情緒の安定・社会適応力の指導、人間関係の形成、認知能力の育成、感覚機能・運動機能の育成、カウンセリング等による指導、不注意・多動性・衝動性の改善の指導等を行う。集団生活やコミュニケーションに関する特性についての教育相談日を設ける予定。予算措置として、平成29年9月補正予算に教室整備、教室備品など2,365千円計上、平成30年度当初予算に、指導に必要な教師用書籍、児童用の教材・教具など計上予定。

- 市長 それぞれの支援教育について説明がありましたが、ご質問等ありますか。
- 原田委員 自閉症・情緒障害通級指導教室が開設されることとなり、よかったと思う。
- 藤澤委員 自閉症・情緒障害通級指導教室の開設場所は、なぜ六条院小学校になったのか。
- 学校教育課長 児童の通いやすさや、学校の希望から。また支援教育の拠点として、ことばの教室が金光地区にあるので、自閉情緒は鴨方地区に作ってはと考えた。
- 佐藤委員 浅口市の支援教育に対する取組は、手厚い印象を受ける。各学校に特別支援学級がある上に通級指導教室も開設されており、市費で負担している部分も多いと思う。
- 市長 ことばの相談には就学前の子どもの相談が多いと聞くが、就学前の子どもは教室に通うことはできないのか。

- 学校教育課長 できない。小学校に入学してから通うことになる。
- 市長 就学前の子どもに対しての支援をどうしていくか考えなければならない。市の取組として、発達が気になるお子さんとその保護者の方が集う場所「にじいろぱらそる」を開設した。就学前の、できるだけ早くからのケアの方法を真剣に考えないといけないと思う。
- また適応指導教室についてだが、現在通室者2名というのは少ないのでは。不登校者はもっといるのだろう。呼びかけ等働きかけてはいるが、厳しいという事か。できるだけ通室してもらえるように。
- また、支援を必要としている保護者の方へ必要な情報が届いているだろうか。大簡塾や通級指導教室へ来ておられる保護者の方へ、にじいろぱらそるのことを案内してみてもは。その方が2重にも3重にも支援が届きやすくなる。
- 教育長 お母さん方が集まる機会をとらえるという事が、とても重要だと思う。保護者が集まる会が2つほどあり、時にその会へ学校教育課職員も出向き、話を聞き相談に乗ったりしているが、支援の存在を知らない保護者の方もいらっしゃると思うので、そういった場でも情報提供をし、繋がっていくようにしたいと思う。
- 市長 次第4 その他 幼稚園の複式学級について、事務局に説明を求める。
- こども未来課長 幼稚園の複式学級について、特に鴨方西幼稚園についてだが、現在年長13名、年少7名、合計20名在園している。しかし、来年度新入園児は5名未満になる見込み。このような状態が続けば複式学級も考えざるを得ないが、現在市には幼稚園の複式学級の編成基準がないため、県下の状況を参考にし、規則に複式学級の基準を定めようと考えている。できるだけ複式にならない様な基準で、具体的には4歳児及び5歳児の人数の合計が10人未満である場合、また4歳児又は5歳児のいずれかの人数が5人未満である場合、複式学級にしたいと考えている。
- 市長 幼稚園が複式学級になると、どうなるのか。
- こども未来課長 カリキュラムの編成については分けなくてよいが、ねらいを年齢別に分けて設定する必要がある。
- 中務委員 今後のことを考えておくと、規則を定めておく必要はあると思う。あまりに子どもの人数が少ないと集団生活の中での経

験ができない。この基準は浅口市の状況にあった妥当な基準
だと思ふ。

佐藤委員 幼児教育においても集団活動は必要だと思ふので、複式にする
必要があると思ふ。

藤澤委員 人数が減ってきている理由は。
こども未来課長 市全体で子どもの人数が減ってきている為と、4・5歳児の
受け皿が、こども園や保育園の設立により増えている為と考
える。

藤澤委員 複式学級になってまで、幼稚園は必要なのだろうか。
市長 廃園ということになると、大きな判断が伴うものであり別の
議論が必要になるが。話が出たため敢えて申し上げますと、私
個人の考えとしては、就学前の子どもの保育は出来るだけ民
間の力を活用し、行政の支援が必要な子どもについては行政
で、という風に思っているが、この問題はきちっと制度を
整えた上で議論を重ねていかなければならない。

原田委員 現在市内の幼稚園に無い特別支援学級を鴨方西幼稚園に作る
など、何かを手厚くしてみてもどうかと思つたが。
実際に幼稚園を複式学級にする際には、カリキュラムやねら
いの作り方をよく研究してほしい。

市長 その他、他には。
教育次長 前回の総合教育会議の中で、教員の働き方改革を推進する為
に教職員の出退勤システムについて研究をするように承って
いたが、その途中経過について報告する。

学校教育課長 近隣の市町等の情報を収集したところ、勤務時間の把握、掲
示板やメールサービス等のグループウェアを兼ね備えたシス
テムがあり、導入経費は小・中学校10校合わせ約260万円弱、
2年次以降毎年必要な運用経費は10校合わせて約130万円と
いうものがあつた。

市長 毎年経費が必要となるものなので、予算要求の際には導入効
果についてよく研究した上で、要求してほしい。
私の方からその他として、保護者の方から聞いたご意見なの
で相談するが、例えば朝7時の時点で大雨の警報が出ていな
い場合に、雨雲レーダー等を見ると今後大雨が降ることが予
想できる場合は、自宅待機にする基準を考えてみてはどうか。
学校に行ったとたん警報が出たという話も聞く。

藤澤委員 最近是比较的早めに警報が発令されているようであるが。
中務委員 もし学校にいる間に警報が出た場合、学校に待機させ、でき

るだけ危険がないような時に下校させるか、それも難しいようであれば迎えに来てもらうようになると思う。今は雨雲レーダー等を簡単に見ることができるため判断に迷うが、何か基準を設けることができるのであれば自宅待機にさせるも良いと思うが、雨雲レーダーによる基準作りは難しいのでは。

市長
学校教育課長

現在の気象警報発令時の対応について、報告してほしい。
地域の実情に合わせて学校ごとに臨時休業の基準時間を設けている。寄島小・中学校と六条院小学校は朝6時30分時点で、それ以外の学校では7時時点で警報が出ていれば臨時休業となる。警報の種類は、寄島以外の学校は特別警報・大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪のいずれか一つ、寄島小・中学校は海関係の波浪・高潮・津波警報も加えいずれか一つ。
笠岡市・井原市は浅口市と同じ基準、倉敷市真備地域は浅口市と同じ基準だが、それ以外の地域では暴風警報のみ臨時休業となり、大雨警報では自宅待機とならない。

市長
構成員
市長
教育次長
市長

他に何かあるか。
特になし。
事務局から何かあるか。
特になし。
平成29年度第2回浅口市総合教育会議の閉会を宣する。